

NY マーケットレポート (2015 年 5 月 7 日)

NY 市場では、序盤に発表された米失業保険申請件数が、市場予想より良い内容だったことを受けて、週末の雇用統計に対する期待感が広がったことから、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。その後は、やや軟調な動きで始まった米株価が上昇に転じたことなどから、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。また、豪州の雇用統計の悪化が材料視され、豪ドルは主要通貨に対して引き続き上値の重い展開が続いた。そして、英ポンドは、総選挙の結果に対する不透明感から、序盤は主要通貨に対してやや軟調な動きが見られたものの、英国の政局は現状維持されとの見方も出ており、午後には主要通貨に対して堅調な動きとなった。一方、ユーロは、ドイツの長期債利回りが低下したことから、主要通貨に対して軟調な動きとなった。

2015/5/7 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	119.41	119.61	119.33
EUR/JPY	135.70	135.86	135.18
GBP/JPY	181.67	182.28	181.55
AUD/JPY	94.96	95.64	94.70
EUR/USD	1.1367	1.1383	1.1325

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	119.45	119.06
EUR/JPY	135.99	134.67
GBP/JPY	181.84	180.96
AUD/JPY	94.97	94.59
EUR/USD	1.1392	1.1295

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	19291.99	-239.64
ハンセン指数	27289.97	-350.94
上海総合	4112.21	-117.05
韓国総合指数	2091.00	-13.58
豪ASX200	5645.69	-46.47
インドSENSEX指数	26599.11	-118.26
シンガポールST指数	3432.78	-27.01

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	17914.82	+72.84
仏CAC40	2038.61	+7.46
独DAX	4938.05	+18.41
ST欧州600	388.98	+0.30
西IBX35指数	11180.30	+16.70
伊FTSE MIB指数	22841.92	+182.07
南ア 全株指数	53238.17	-610.57

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	119.78	119.87	119.12
EUR/JPY	134.97	135.14	134.19
GBP/JPY	182.76	183.00	181.03
AUD/JPY	94.67	95.01	94.51
NZD/JPY	89.24	89.42	88.78
EUR/USD	1.1270	1.1314	1.1237
AUD/USD	0.7905	0.7973	0.7890

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17924.06	+82.08
S&P500	2088.00	+7.85
NASDAQ	4945.54	+25.90
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	15088.82	+64.93
ブラジルボルサ指数	44768.80	-84.46
ボネバ指数	56921.39	-181.75

5/8 経済指標スケジュール

08:50 【日】4月日銀金融政策決定会合・議事要旨公表
 10:30 【豪】5月豪中銀四半期金融政策報告
 11:00 【中】4月貿易収支(時間不確定)
 14:45 【スイス】4月失業率
 15:00 【独】3月経常収支
 15:00 【南ア】4月外貨準備高
 15:00 【独】3月貿易収支
 15:00 【独】3月鉱工業生産
 16:00 【トルコ】3月鉱工業生産
 16:15 【スイス】4月消費者物価指数
 16:30 【スウェーデン】3月個人消費
 17:00 【ノルウェー】3月鉱工業生産
 17:30 【英】3月商品貿易収支
 21:15 【カナダ】4月住宅着工件数
 21:30 【米】4月失業率
 21:30 【米】4月非農業部門雇用者数
 21:30 【カナダ】4月失業率
 21:30 【カナダ】4月雇用ネット変化率
 23:00 【米】3月卸売在庫
 23:00 【米】3月卸売売上高

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1182.20	-8.10
NY 原油	58.94	-1.99
CMEコーン	361.50	-5.25
CBOT 大豆	975.00	-7.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.63%	0.63%
3年債	1.01%	1.00%
5年債	1.56%	1.58%
7年債	1.94%	1.97%
10年債	2.18%	2.24%
30年債	2.91%	2.99%

5/8 主要会議・講演・その他予定

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 119.21 ユーロ/円 134.69 ユーロ/ドル 1.1310

21:00

欧州株式市場

米主要株	株価	前日比
英 FT100	6854.64	-79.10
仏 CAC40	4941.05	-40.54
独 DAX	11319.88	-30.27

(出所: SBILM)

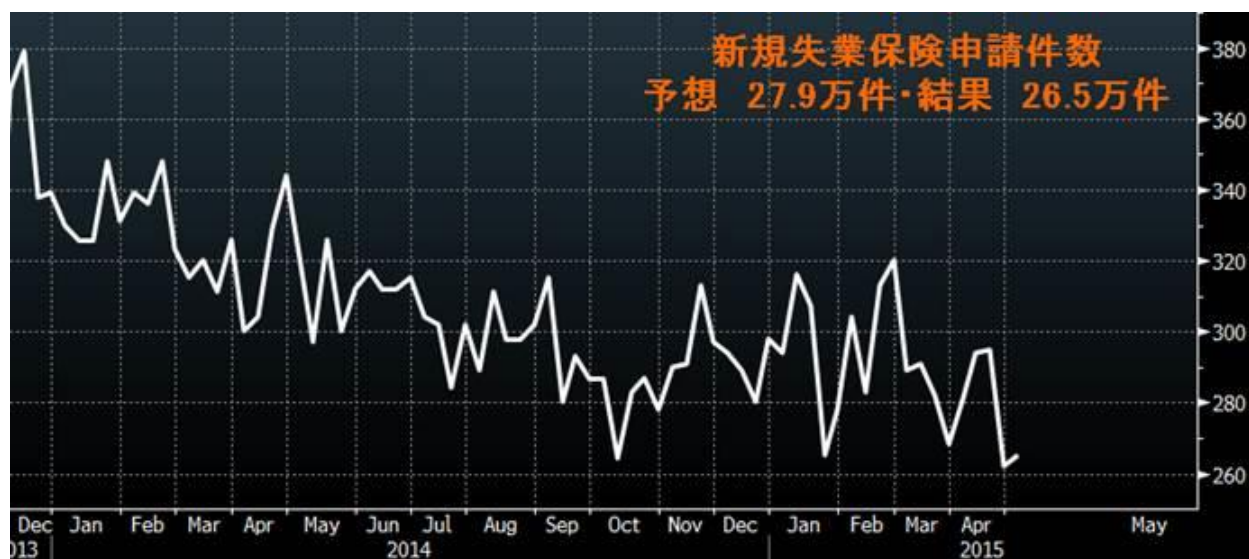
21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

新規失業保険申請件数 26.5 万件 (予想 27.9 万件・前回 26.2 万件)

失業保険継続受給者数 222.8 万人 (予想 227.0 万人・前回 225.6 万人)

前回発表の 225.3 万人から 225.6 万人に修正



(出所: ブルームバーグ)



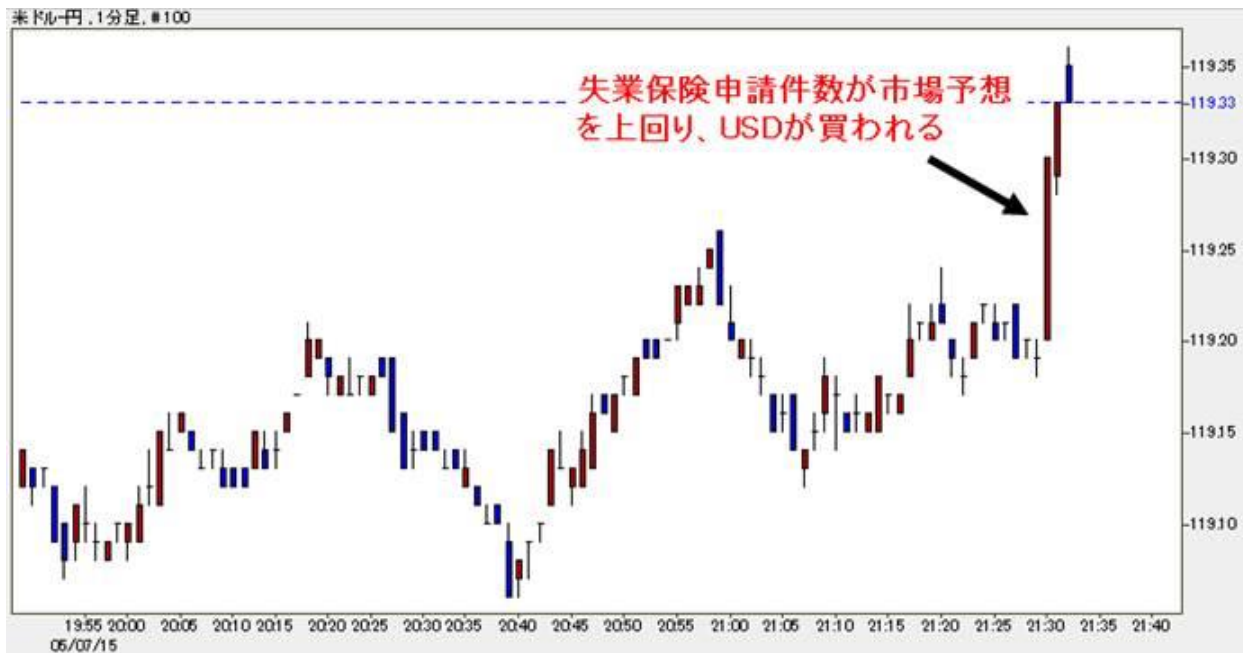
(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	・	前週比	・	4 週移動平均	・	受給者数	・	受給者比率
15/05/02	265,000	・	+3,000	・	279,500	・	*****	・	*****
15/04/25	262,000	・	-34,000	・	283,750	・	2,228,000	・	1.7%
15/04/18	296,000	・	+1,000	・	285,000	・	2,256,000	・	1.7%
15/04/11	295,000	・	+13,000	・	283,000	・	2,327,000	・	1.7%
15/04/04	282,000	・	+15,000	・	282,500	・	2,275,000	・	1.7%
15/03/28	267,000	・	-21,000	・	285,250	・	2,308,000	・	1.7%
15/03/21	288,000	・	-5,000	・	300,250	・	2,327,000	・	1.7%
15/03/14	293,000	・	0	・	305,250	・	2,413,000	・	1.8%
15/03/07	293,000	・	-34,000	・	302,500	・	2,399,000	・	1.8%
15/02/28	327,000	・	+19,000	・	305,500	・	2,414,000	・	1.8%
15/02/21	308,000	・	+23,000	・	294,750	・	2,405,000	・	1.8%
15/02/14	285,000	・	-17,000	・	284,500	・	2,369,000	・	1.8%
15/02/07	302,000	・	+18,000	・	288,500	・	2,402,000	・	1.8%

受給者数は集計が 1 週間遅れる



21 : 30

≪ 経済指標の結果 ≫

3月カナダ住宅建設許可(前月比) 11.6% (予想 2.0%・前回 -0.3%)

前回発表の-0.9%から-0.3%に修正



21 : 40

≪ 要人発言 ≫

エバンス・シカゴ連銀総裁～CNBC

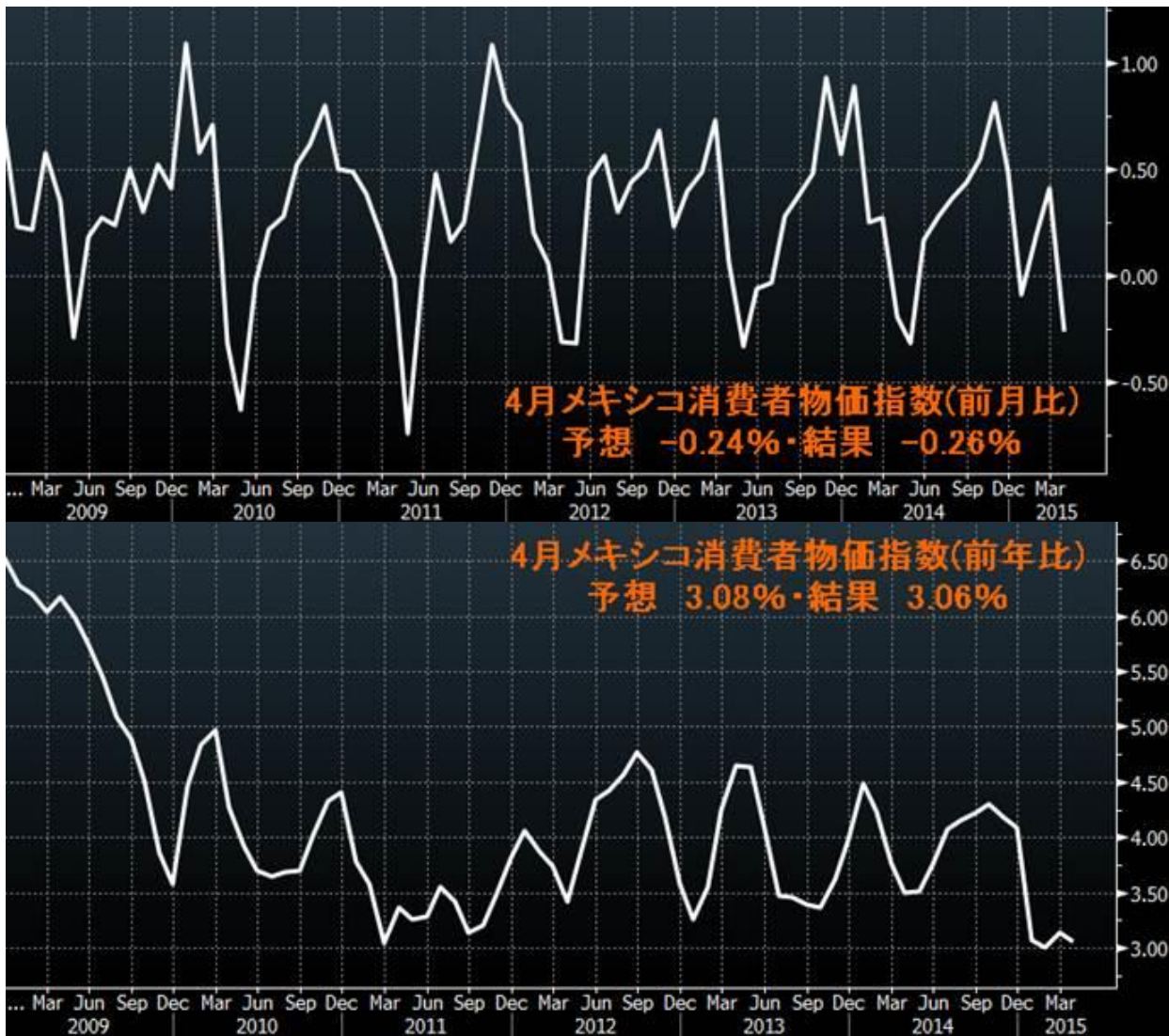
- ・「弱い第1四半期から経済は持ち直すだろう」
- ・「株式市場が高いのは疑いの余地がない」
- ・「最善の金融政策では利上げは来年に先送りへ」

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

4月メキシコ消費者物価指数(前月比) -0.26% (予想 -0.24%・前回 0.41%)

4月メキシコ消費者物価指数(前年比) 3.06% (予想 3.08%・前回 3.14%)



(出所：ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17798.34	-43.64
ナスダック	4918.13	-1.52

(出所：SBILM)

23 : 30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、米失業保険申請件数が市場予想を下回ったことを好感した買いが入る一方、アジアや欧州の主要市場で株価指数が軟調に推移していることを嫌気した売りも出ており、主要株価は序盤から、売り買い交錯する展開が続いている。

《 海外の話題 》

本日、英国の総選挙（下院定数 650）の投票が開始されている。最終盤の世論調査では、保守党と労働党の 2 大政党の支持率が 34% の同率で拮抗しており、まれに見る大接戦となっている。予想では、保守党が最大で 310 議席、労働党が 294 議席で、ともに単独で過半数には届かないと見られている。そのため、小党との連立や閣外協力の交渉が難航するとも予想されている。第 1 党の党首が自動的に首相になる法的な規定はなく、第 2 党が多数派工作に成功すれば政権をとれることから、今回第 3 党に躍進すると予想されているスコットランド民族党の動向に注目が集まっている。

《 経済指標のポイント 》

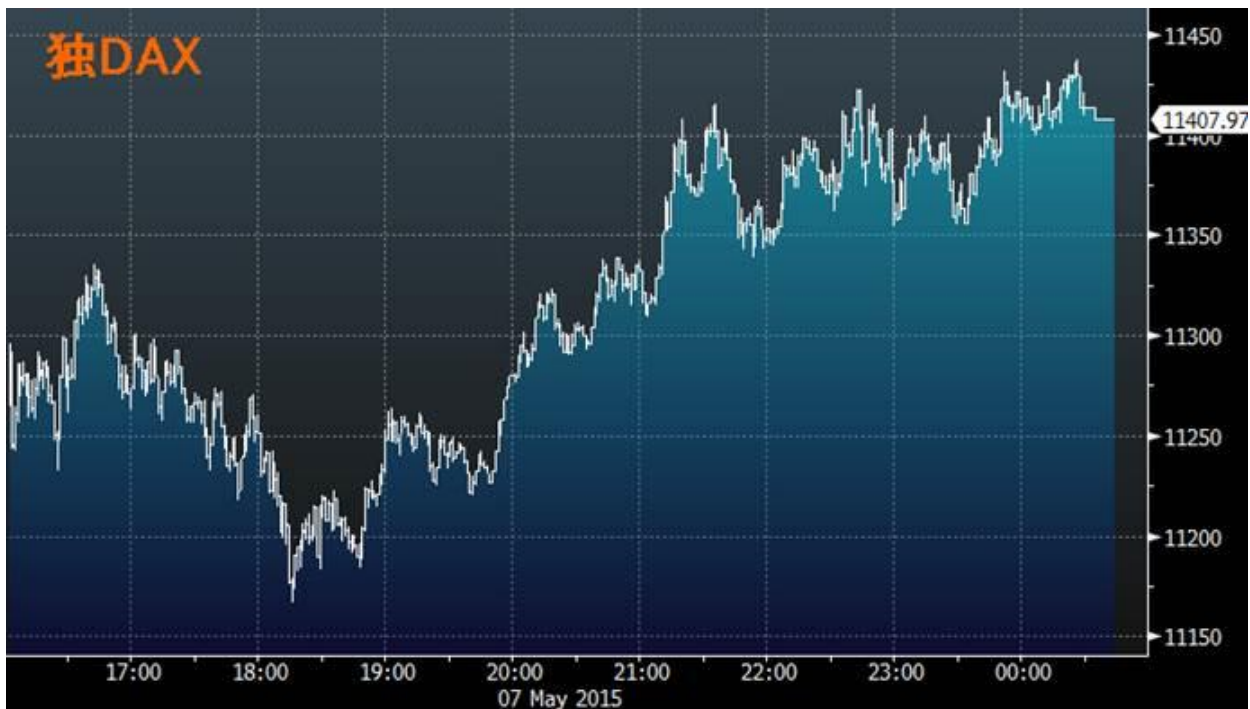
米失業保険申請件数は、前週比+0.3 万件の 26.5 万件で、市場予想の 27.8 万件を下回る結果となった。申請件数の 4 週移動平均は、前週比-4250 件の 27 万 9500 人となり、2000 年 5 月 6 日までの週以来の少ない水準となった。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-2.8 万人の 222.8 万人となり、2000 年 11 月 11 日までの週以来の低水準となった。受給者数の 4 週移動平均は、前週比-2 万人の 227 万 1500 人で、2000 年 12 月 9 日までの週以来の低水準となった。受給者比率は、前週比横ばいの 1.7% となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	17914.82	+72.84
仏 CAC40	2038.61	+7.46
独 DAX	4938.05	+18.41
ストック欧州 600 指数	388.98	+0.30
ユーロファースト 300 指数	1547.04	-0.68
スペイン IBEX35 指数	11180.30	+16.70
イタリア FTSE MIB 指数	22841.92	+182.07
南ア アフリカ全株指数	53238.17	-610.57

(出所: SBILM)

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 は、英総選挙の開票結果待ちで神経質な取引が続き反落となった。独 DAX は、ドイツ国債の利回り上昇が一服したことで、投資家のリスク回避姿勢が和らぎ、買いが優勢となった。



(出所：ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17914.82 (+72.84)、S&P500 2038.61 (+7.46) ナスダック 4938.05 (+18.41)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、前日までの相場続落の反動で米国債を買い戻す動きが先行した。また、アジアや欧州の株価下落で投資家にリスク回避志向が広がり、安全資産とされる米国債を逃避的に買う動きも出た。

午前の利回りは、30年債が2.94%（前日3.01%）、10年債が2.21%（2.25%）、7年債が1.96%（1.99%）、5年債が1.57%（1.59%）、3年債が1.01%（1.02%）、2年債が0.64%（0.64%）。

《 欧州のポイント 》

①ノルウェー中銀は、政策金利を1.25%に据え置くとともに、6月に利下げする可能性があるとの見解を示した。中銀は、景気が想定どおりの展開となれば5月か6月に利下げする可能性があるとして以前から指摘しており、市場では今回利下げするとの見方が半数をやや上回っていた。オルセン総裁は「最近の情報を基にすると、政策金利は6月に引き下げられる可能性が依然としてある」と述べた。

②ユーログループのデセルブルム議長は、対ギリシャ金融支援をめぐる交渉について、現在の支援の枠組みが失効する6月末が政治的な期限となるが、ギリシャの流動性問題が悪化すれば、その時が事実上の期限となるのかもしれないとの見方を示した。議長は11日のユーロ圏財務相会合について、合意を望むには早すぎるとの認識をあらためて示す一方、早急な合意が必要と強調した。

③フランスの長期国債入札では、需要はしっかりだったが、欧州全般に金利が上昇したことを受けて利回りは上昇した。総額84億9800万ユーロ（96億5000万ドル）の8年、10年、12年債入札での応募額は143億ユーロとなった。10年債の平均利回りは0.98%で、先月の過去最低の0.46%から上昇。12年債の利回りは1.18%となり、ECBの国債買い入れ発表前だった前回12月の1.39%から低下した。

④スペインは、3本建ての国債入札を実施し、総額45億ユーロ（51億ドル）を調達した。ユーロ圏のデフレ局面に対する懸念が後退するなか、10年債利回りは上昇した。10年債は11億8200万ユーロを落札、平均利回りは1.882%

（前回 1.282%）、応札倍率も 3.0 倍（2.3 倍）。2 年債は 24 億ユーロ落札、平均利回りは 0.193%（前回 0.133%）、応札倍率は 1.9 倍（3.0 倍）。この 2 本を合わせた調達目標レンジは 30 億-40 億ユーロだった。また、2019 年 11 月 30 日償還のインフレ連動債は、目標レンジの上限となる 8 億 8500 万ユーロを落札。表面利率は 0.55%、平均利回りは -0.286%（前回 0.148%）、応札倍率は 1.7 倍（前回の 2.6 倍）。

⑤スイス中銀の外貨準備は、4 月に減少に転じ、スイスフラン押し下げに向けた大規模なユーロ買いを中銀が手控えた可能性を示した。4 月末の外貨準備速報値は 5218 億 8800 万スイスフラン（5705 億 6000 万ドル）となり、3 月末の 5223 億 9900 万フラン（5223 億 2300 万フランから改定）から小幅減少した。

⑥ギリシャ政府報道官は、労働・年金問題では妥協不可能な一線を守るとし、EU と IMF も妥協すべきとの見解を示した。報道官は「交渉には妥協点があるはずだ」とし、ギリシャ側は合意に向けて債務減免には固執していないとし、「これ以上の一線は越えられない。年金は削減できない」と述べた。12 日に迫った IMF への返済期限については、債務履行を目標にしていると述べた。

⑦欧州委員会は、ギリシャと債権団の協議が週末も続く見通しで、週明け 11 日にユーロ圏財務相会合（ユーログループ）が声明を発表できるかどうかに関しては現時点で判断するのは時期尚早と指摘した。欧州委の報道官は「ユーログループが 11 日に声明を出す可能性については、債権団が今日と明日、そして週末も協議を続ける見通しであることから言及するのは時期尚早だと思う」とし、「いずれにしても決めるのはわれわれではなく、ユーログループのデイスルブルム議長だ」と語った。

《海外の話題》

国連食料農業機関が発表した 4 月の世界の食料価格は、乳製品などコモディティ価格の下落を受け、2010 年 6 月以来、約 5 年ぶりの水準に下落した。4 月の国連食料農業機関の食料価格指数は平均 171 ポイント。3 月から 1.2% 下落した。国連食料農業機関は、2015 年の世界の穀類生産量を 1.5% 減の 25 億 0900 万トンと予想した。

3 : 30

NY 金は、中心限月が前日比 8.10 ドル安の 1 オンス＝1182.20 ドルで取引を終了した。

4 : 00

《 経済指標の結果 》

3 月米消費者信用残高 205.23 億 USD（予想 158.00 億 USD・前回 147.89 億 USD）

前回発表の 155.16 億 USD から 147.89 億 USD に修正



（出所：ブルームバーグ）

4 : 15

NY 原油は、中心限月が前日比 1.99 ドル安の 1 バレル=58.94 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1182.20	-8.10
NY 原油	58.94	-1.99

(出所: SBILM)

《 NY 金市場 》

NY 金は、米失業保険申請件数が市場予想より良い内容だったことで、米 FRB が近く利上げに踏み切るとの警戒感が強まり、売りが優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して上昇したため、ドルの代替資産としての金の需要が後退したことも圧迫材料となった。



(出所: ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、前日までの上昇で約 5 ヶ月ぶりの高値をつけたことから、一旦利益を確定する売りが広がった。また、ドルがユーロや円に対して上昇し、ドル建ての原油に割高感が出たことも圧迫要因となった。



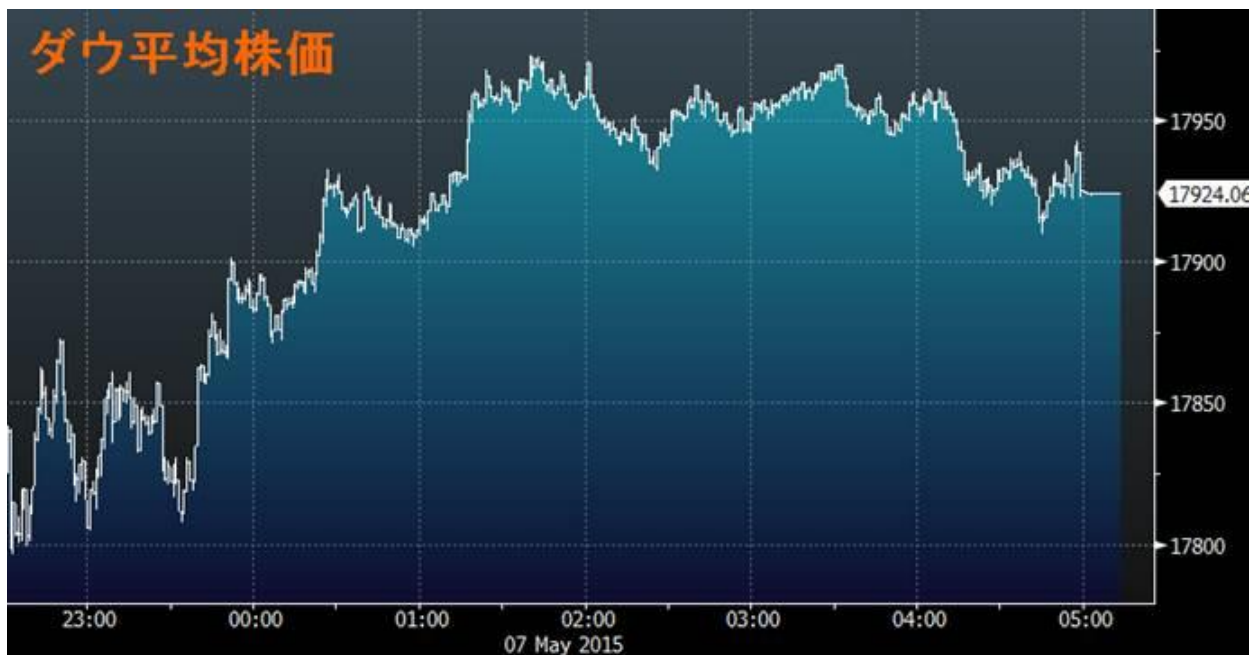
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17924.06	+82.08	17973.07	17796.94
S&P500 種	2088.00	+7.85	2092.90	2074.99
ナスダック	4945.54	+25.90	4957.12	4914.53

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米失業保険申請件数が市場予想を下回ったことを好感した買いが入る一方、アジアや欧州の主要市場で株価指数が軟調に推移していることを嫌気した売りも出ており、主要株価は序盤から、売り買い交錯する展開が続いた。しかし、その後は堅調な動きが続いた。ダウ平均株価は、序盤はやや上値の重い動きとなり、一時前日比で 45 ドル安まで下げたものの、その後は 131 ドル高まで上昇する動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	119.78	119.87	119.12
EUR/JPY	134.97	135.14	134.19
GBP/JPY	182.76	183.00	181.03
AUD/JPY	94.67	95.01	94.51
NZD/JPY	89.24	89.42	88.78
EUR/USD	1.1270	1.1314	1.1237
AUD/USD	0.7905	0.7973	0.7890

(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米雇用関連の経済指標が予想より改善したことを受けて、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。また、堅調な米株価動向を受けて、クロス円も堅調な動きとなった。ただ、豪ドルは、豪州雇用統計がやや悪化したことが圧迫要因となり、上値の重い動きが続いた。また、英ポンドは、総選挙の結果に対する不透明感から序盤はやや上値の重い動きとなったものの、その後は主要通貨に対して堅調な展開が続いた。



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。